

## 2 まちづくりの基本方向



### 都市像

わたしたちのまちを取り巻く時代の流れは、大きく変化しています。

人口減少社会の到来や少子・高齢化の進展などは、自治体運営や市民の日常生活にも影響を及ぼし、ともすると不安な時代でもあります。

しかし、わたしたちは、これまでの永い歴史のなかで恵まれた自然の懷に抱かれながら、共に手を携え、心をついにして、時には苦難を乗り越えながら誇りある甲府の文化を培ってきました。

県都甲府市は、多くの人・もの・文化が集い交わる都市として栄え、地域の中核都市\*としての役割を担っています。

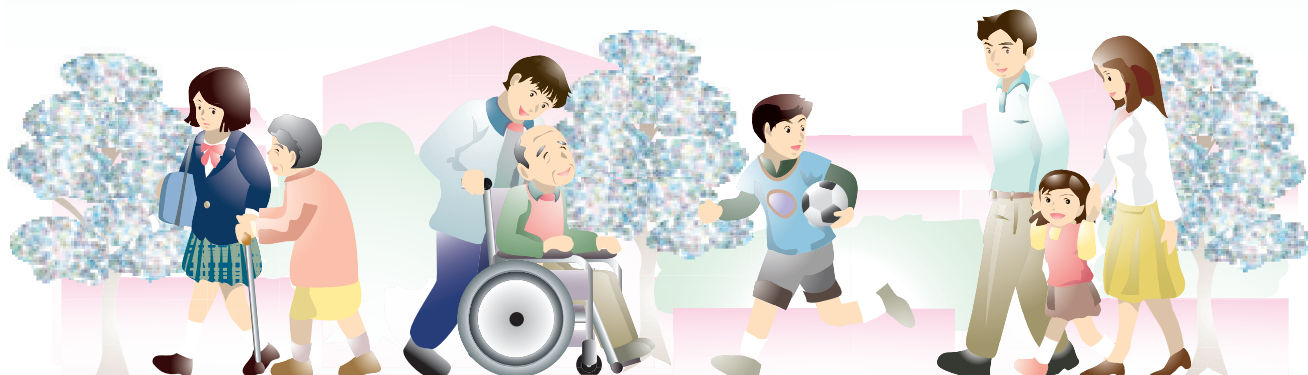
今、わたしたちは、このかけがえのないふるさとを次代に引き継いでいくために創意工夫を凝らし、人の温もりや心の交流を大切にしながら様々な課題に前向きに取り組んでいくことにより、優しさが実感できるまちづくりを実現していきます。

そして、自然と人の営みが調和し、わたしたちのまちに集うすべての人々が「住んでよかった」「来てよかった」と思えるまち、笑顔があふれ活力あるまちをみんなで作っていききたい…。

そんな想いをこめて、「人がつどい 心がかよう 笑顔あふれるまち・甲府」と将来像を定めます。

人がつどい 心がかよう

笑顔あふれるまち・甲府



## 基本構想

### 構想推進の考え方

甲府市が、第五次甲府市総合計画を推進していくための取り組み姿勢を示すものです。

### 都市像

「構想推進の考え方」を踏まえ、市民とともに実現を目指す甲府市の将来の姿です。

### 基本目標

都市像を実現するための部門別の目標です。この5つの「基本目標」に基づき、甲府市のすべての施策が推進されます。

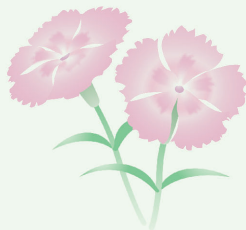
市民と  
行政の  
役割の  
明確化

協働型  
社会  
の構築

行財政  
改革  
の強化

公平・  
透明な  
行政運営

人がつどい  
心がかよう  
笑顔あふれるまち・甲府



### 互いに支え合い健やかに暮らせるまち -福祉・健康への支援-

市民が「自助」「共助」「公助」の考えのもと、住み慣れた地域のなかでお互いに支え合い、健康で生きる喜びと希望をもって暮らせる、地域福祉社会の実現を目指します。

### 夢にあふれ心豊かに人と文化が輝くまち -教育・文化の振興-

次代を担う子どもたちの個性と才能を伸ばし、人間性豊かで創造性に富む人間形成を図るため、夢に向かっていきいきと学べる教育環境づくりを進めます。また、誇りある歴史と文化を継承しながら、すべての市民が生涯を通じて学ぶことができるまちをつくりまします。

### 次代に引き継ぐ快適で美しい安らぎのまち -生活・自然環境の向上-

市民、企業・団体と行政の協働により、次代に向けて持続可能な循環型社会の構築を目指すとともに、環境と共生する緑豊かな美しいまちづくりを進めます。また、市民の生命と財産を守るため災害に強いまちづくりを進め、安全で安心なまちをつくりまします。

### にぎわいと豊かさを創りだす風格のあるまち -産業の振興-

恵まれた自然や伝統、歴史的な観光資源を活かし風格とにぎわい、そして豊かさを実感できるまちを目指します。また、産業界の相互連携によりバランスのとれた産業の発展を目指します。

### 魅力と活気のあるだれもが住みたい楽しいまち -都市基盤の整備-

地方中核都市にふさわしい都市拠点の形成により、だれもが訪れ、住みたくなるまちづくりを推進するとともに、都市間の交流・連携、都市交通の円滑化、地域情報化を推進し、魅力と活気のある楽しいまちをつくりまします。